

応募者さまへ

※事務局記入欄 (右欄の記入不要)	区分	
	性別	男・女
	年齢	歳

「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」について、アンケートにご協力ください。

下記の の該当する項目に○印を付けてください。

1 過去にも応募されたことがありますか。

ア 初めて イ 2回目 ウ 3回以上

2 どういう思いで短歌をつくられましたか。 ※複数回答可

ア 生きがいにしている。 イ 趣味にしている。 ウ 思い出を残す。
エ 今の気持ちを表したい。 オ 脳を活性化させる。 カ 人との交流を図る。
キ その他 ()

3 短歌大会についてご感想をお聞かせください。 ※複数回答可

ア 応募することが楽しみにしている。 イ 毎年短歌大会を続けてほしい。
ウ さらに発展させてほしい。 エ 毎年短歌大会をする必要はない。
オ その他 ()

4 応募されて自分が少しでも変わった点を教えてください。 ※複数回答可

ア 元気が出た。 イ 感謝する気持ちが深まった。
ウ 未来に希望がわいた。 エ 人とのコミュニケーションがとれた。
オ 変わらない。 カ その他 ()

5 4のAで「元気が出た」と答えた方、どういうことで元気が出てきましたか。 ※複数回答可

ア 自分の思いが書けた。 イ 他人の苦しみに共感した。
ウ 人に理解してもらえた。 エ 歌集を読んで、力付けられた。
オ 歌集に自分の歌が掲載された。 カ その他 ()

6 その他ご意見、ご感想等がございましたらお書きください。

令和6年度 「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」 短歌募集要項

1 趣 旨

この短歌大会は、平成7年に宮崎県内の介護老人保健施設での短歌講座をきっかけに始まり、平成14年からは「全国大会」として実施してきております。

第23回目を迎える今年も、全国の介護や支援を受けている高齢者と、その家族や施設職員等、また、医療・介護を学ぶ学生の方々から幅広く作品を募集し、優秀作品の表彰や全応募者の作品を収めた短歌集の発刊等を通じて、これらの方々の生きがいづくりや社会参加を進めるとともに、超高齢社会に対する理解を深めていただくことを目的としています。

2 主 催

社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会

3 後 援

厚生労働省、宮崎県、宮崎県教育委員会、(社福)全国社会福祉協議会、(一財)長寿社会開発センター、全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会、(公社)全国老人保健施設協会、日本慢性期医療協会、(公財)全国老人クラブ連合会、(公社)全国老人福祉施設協議会、(公社)認知症の人と家族の会、(社福)全国社会福祉協議会 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会、(公財)宮崎県芸術文化協会、朝日新聞社、読売新聞西部本社、毎日新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社宮崎支局、南日本新聞社、宮崎日日新聞社、共同通信社、時事通信社、夕刊デイリー新聞社、福祉新聞社、NHK宮崎放送局、MRT宮崎放送、UMKテレビ宮崎

4 選 者

現代歌人協会会員 伊藤 一彦 氏

5 協 力

シルバーケア短歌会「空の会」

6 応募資格

(1) 要介護・要支援高齢者の部

・60歳以上で、現在、軽費老人ホーム、介護保険施設(特別養護老人ホーム等)等の施設に入所されている方、又は訪問介護、通所介護、通所リハビリテーション等の居宅サービスを利用されている方

(2) 介護者の部

・高齢者を介護している、又は介護の経験のある家族の方
・高齢者を介護している施設職員及びボランティア等の方
・医療・介護を学んでいる学生の方

7 応募条件

テーマは要介護・要支援高齢者の部は自由ですが、介護者の部は介護にかかわるものに限ります。作品は未発表のもので、一人二首以内とします。

なお、既発表の類似作品や俳句など短歌でないものは無効といたします。

※応募作品の著作権等は主催者に帰属します。

8 募集期間 令和6年6月1日(土)～7月31日(水) [当日消印有効]

